

多賀



No.66

令和3年10月1日発行



十月から三月の祭事暦

十月
 ○古稀延寿祭 十月 十三日(水)
 ○神嘗祭遥拝 十月 十七日(日)
 ○裏千家献茶式 十月 二十一日(木)

十一月
 ○明治祭 十一月 三日(水)
 ○金咲稻荷神社例祭並
 御社殿朱塗竣工記念祭 十一月 八日(月)
 ○大宮祭 十一月 十五日(月)
 ○新嘗祭 十一月 二十三日(火)

十二月
 ○御煤払式 十二月 二十日(月)
 ○大祓式 十二月 三十一日(金)
 ○除夜祭 十二月 三十一日(金)

一月
 ○歳旦祭 一月 一日(土)
 ○元始祭 一月 三日(月)
 ○御使殿・馬頭人差定式 一月 三日(月)
 ○古札焼納式 一月 十五日(土)

二月
 ○節分祭 二月 三日(木)
 ○紀元祭 二月 十一日(金)
 ○天長祭 二月 二十三日(水)

三月
 ○祈年祭 三月 十七日(木)
 ○春季皇霊祭遥拝 三月 二十日(日)

諸祭
 ○御日供祭
 毎日午前七時より

○御朔日参り
 元日を除く毎月朔日の午前七時より

○月次祭
 元日を除く毎月一日・十五日・二十八日

※新型コロナウイルスの感染状況により変更が生じる場合があります。

九月 古例祭



九月九日、恒例の九月古例祭が頭人 高木喜一郎様奉仕のもと、厳粛に斎行されました。

このお祭りは春の古例大祭に次ぐ重儀で、毎年多賀町内から輪番で祭りの主役である頭人が選出されます。昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大を警戒しなければならぬ社会情勢のもと、頭人奉仕を見送り、本殿祭のみを神職で奉仕し、お渡りも止む無く中止と致しました。本年も不安定な状況下ではありましたが、午前九時より本殿祭を執り行い、続いて尼子の御旅所にお渡りとなりました。今回は還暦を迎えた氏子中が担ぐご鳳輦を中止するなど規模を縮小し、神役奉仕者も感染症対策を講じ、例年とは異なるお渡りとなりましたが、全ての祭事を恙無く執り行う事が出来ました。



頭人

高木 喜一郎
たかぎ きいちろう



昭和18年5月15日生（78歳）
多賀大社豊年講世話係
（犬上郡多賀町尼子）

講社大祭（献幣使）

九月二十八日、講社大祭が斎行されました。
本年の献幣使は愛知県一宮多賀講講長の林 次彦様。当日は、コロナ禍による感染症対策の為、講員の参列はご遠慮願ひ、神職・献幣使・供奉者のみで祭典を奉仕致しました。

講社大祭献幣使を奉仕して

一宮多賀講

講長 林 次彦



この度、全国多賀講員様を代表して献幣使の大役を仰せつかり、誠に身に余る名誉な事と感謝申し上げます。

昨年度は、コロナ禍による異例の奉仕見送りとなりましたが、今年度は無事奉仕させていただきました。大きな喜びを感じております。顧みますれば、平成十一年、父亡き後、若輩者ながら、一宮多賀講長として、地域の講員の皆様と共に、お多賀さんを崇敬して参りました。お陰様で大病を患うこともなく、家業である建築会社の四代目として、日々精進しております。

今後も益々の多賀講発展と講員皆様のご多幸とご繁栄を祈念申し上げ、大神様のご守護に感謝の日々を過ごして参りたいと思います。

供奉者ご紹介

小川 智央様 堀部 洋一様 山口 誠様
松井 達朗様 桜井 佐多雄様



新嘗祭（豊年講秋季大祭）

十一月二十三日、豊年講講員皆様より献上いただいた初穂米を神前にお供えし新嘗祭が斎行されます。
本年の豊年使は東近江市玉緒地区大世話の藤川万嗣様です。

豊年講秋季大祭豊年使を奉仕するにあたり

豊年使

藤川 万嗣



昨年一月十五日、豊年講大世話人会に於きまして奇しくも豊年使に選ばれ、この度、新嘗祭をご奉仕させていただき事となりました。

平成二十七年から毎年春と秋の豊年講大祭に参列させて頂き、平成三十年よりは地区の大世話係を務めさせて頂いております。

私自身は毎年新年の初詣、節分祭の豆まき奉仕、延寿祭参列、孫の七五三など、折に触れて多賀大社にお参りしております。また、地元地域では自治会長やPTA会長、農業委員や、まちづくり協議会会長等、少しでも地域社会に貢献出来ればと考えております。この度の豊年使という大役は偏に大神様のご加護の賜と受け止め、気が引き締まる思いであります。新嘗祭当日は玉緒地区の世話係と共に、ご奉仕し、豊年講講員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。



「金咲稲荷神社」御社殿が

朱塗になりました

この度、更なるご神威の発揚を目的に、境内末社「金咲稲荷神社」御社殿を朱塗（稲荷塗）に改めました。

朱には、伝統文化財に使用される膠と鉛を混ぜ合わせた自然原料が採用され、森厳な多賀の杜に紅一点溶け込むように施されました。

同社の歴史は文久二年

（一八六二）の古記録に、

「金咲稲荷」と明記があり、

「金」が咲くお稲荷さん

として、古くから商売繁盛の神として篤い信仰をあつめています。

現在では全国各地の崇敬者により、講社が組織され、本事業につきましても多くの講員様より、ご協賛を賜り、厚く御礼申し上げます。

朱色は、明るい希望・生命の表象と云われています。お多賀さんご参拝の折には是非お稲荷さんにもご参拝いただき、尊いご神徳をお授かり下さい。



朱塗事業で協賛者 ご芳名

（順不同・敬称略）

令和3年9月1日現在

多賀町

(株)木村重兵衛商店

安藤酒店

大津屋

アイビーンズコーヒー

(株)リヴァイズホームI

(株)ひらつか建築

(株)ニシザキ

(株)多賀組

甲良町

小林組

豊郷町

中島 政幸

ガールベ(株)

(株)ときわ技建工業

(株)来夢堂

(株)昌興

彦根市

岩崎 真一

T S K 滋賀

(株)王本

(有)源

(株)えびす不動産

(株)一色製作所

Hugfun English

(株)Supreme

ホテルサンルート彦根

(株)トキワ・ホーム

東洋資材(株)

(株)剛友製作所

(株)雅コ・ポレーション

曾我医院

和菓子処 さわ泉

愛荘町

整体師

東近江市

B@JHO

石垣畳店

米原市

フエイシャルエステティックサロン ジャスミン

長浜市

青木 栄次

(株)越中電設

(株)杉中設計

(株)かわ重

近江八幡市

松宮 俊典

大橋塗装

(株)嶋本瓦店

(株)ジャパンネットワークコーポレーション

竜王町

プラスギア

日野町

中野ミートセンター

甲賀市

(株)ホームズ

(株)建成工業

栗東市

(株)NIXIA

(株)アチーブメント

湖南市

甲西中央歯科

草津市

(有)宅彦堂

(株)レッドペンギン

原田 悦子

石垣 吉茂

谷 美智子

越中 正彦

杉中 克行

川村 和彦

大橋 雅次

嶋本 孝一

村林 成人

高橋 幸男

中野 傳

代表

渡邊 正

王本 悦男

野瀬 浩正

森崎 学

山田 慶一

大橋 織江

森田 直樹

田井中 徹

堀 常一

松宮 一

清水 和幸

大野 雅章

曾我 俊世

小林 滋弘

北村 紀男

代表

辻 大樹

山里 正義

野茂 龍介

大橋 篤記

代表

城後 康秀

風呂井 仁

草津板金(有)	代表取締役	奥村 信之
(株)クラシックホーム	代表取締役	城田 明彦
大津市		
永原石材工業		永原 義嗣
宮城県		
齋木晃指圧はりきゅう治療院		齊木 晃
茨城県		
石川設備工業	代表	石川 正信
東京都		
医療法人社団 宗芳会	理事長	佐藤 芳貞
埼玉県		
(株)機動警備		山下 純二
神奈川県		
ビューラー(株)	代表取締役社長	前田 光民
静岡県		
華山 咲愛	代表取締役	羽生 茂男
(株)羽生組		森田 隆広
(有)大畑溶接工業所		
愛知県		
結城 清治・あい子		
稲倉建設(株)		
NPO法人 ワンプレサポート	理事長	伊東 忠彦
粋商事(株)	代表取締役	伊東 忠彦
山本運輸倉庫(株)		山本 邦芳
(株)上西塗装		上西 伸夫
(有)高峰繊維	取締役	赤塚 秀美
和食処いわた		岩田 敏彦
岐阜県		
柴田 良一		
柴田 大介		
(有)ミュージックファニー	代表取締役	北村 哲也
(株)一光開発	代表取締役	高木 泰輔
(有)太閤建設	代表取締役	岩永 辰也
マルイワ産業(有)		堀 啓子
ルーフ晴和		
(株)フルハウスサポート	河村 茂樹・めぐみ	
井口冷機工業(株)	代表取締役	井口 新治
フタムラ住建(株)		二村 久弥
三重県		
(株)アイ・エヌ・ジー	代表取締役	青山 典生
児玉鉄工(株)		児玉 雅彦
らーめんEAGLE		渡邊 恒和
(有)イーグルモータートレーディング	代表取締役	渡邊 恒和
(株)葛牧工業	代表取締役	葛巻 錠治
(株)拓幸	代表	川島 幸子
プロシヨップジン		森 政道
石川県		
中川菓子舗		中川慎一郎
富山県		
(株)昭栄空調	代表取締役	竹橋外志昭
(有)中谷熱処理技研		中谷 義雄
ワンハート地域野良猫応援隊	希望のホタル	米田 幸子
福井県		
(株)林田	代表取締役	林田とよ子
旬彩館 リーメール		藤田 洋行
(有)デマンド倶楽部ふくい		坂田 信行
(有)サカタ不動産	代表取締役	鈴木 和男
ヴィー・マ(株)		田中めぐみ
龍神サロン meguni.		
大阪府		
岡部 道輝	代表取締役	岡村 健一
NEW MOTORS(株)	代表取締役	井上 晃章
(株)クワトロ	代表取締役	西村 晃一
(株)イノアライブ	代表取締役	山下 泰輔
(株)菓生堂	代表取締役	田中 俊晴
(株)体育		横山 浩志
(株)ハルイチ		
(有)ワイズマシ	取締役社長	七野 大
京都府		
(株)祥桃舎		
和歌山県		
某 氏		
たきや歯科医院	瀧谷 直文	

おふいす猫屋	西端努斗夢
兵庫県	
川崎 まりあ	
藤原 千鶴	
松崎設備	代表 松崎 勝秀
(株)フエタ・リアルターズ	代表 藤井 眞作
(株)匠生製作所	森 匠生

岩本建築	代表 岩本 忠雄
今西建設(株)	今西 恭晟
(株)豊	豊島 亮介
ICHIKI PRODUCTS	市来 正和
徳島県	
坂本総合設備(有)	坂本 実

金咲稲荷神社鳥居奉納

(敬称略)

金咲稲荷神社を崇敬されている方より鳥居の奉納がございました。
過日に奉納奉告式を執り行い、
此処にご篤志に感謝申し上げます。
ご紹介させていただきます。



草津市	(有)宅壹堂	代表取締役	中島 隆人
名古屋市	粋商事(株)	代表取締役	伊東 忠彦
名古屋市	特定非営利活動法人ワンプレサポート	理事長	伊東 忠彦
名古屋市			川崎まりあ
甲良町	(株)山田製作所	代表取締役	山田 洋希
京都市	ハウスCOM		林田 奈苗
三重郡朝日町	(有)イーグルモータートレーディング		渡邊 恒和
らーめんEAGLE			市来 正和
ICHIKI PRODUCTS			矢内 健士
芦屋市	ICHIKI PRODUCTS		阪井 裕樹
芦屋市	(株)Y's MUSOU		
湖南省	(株)Carpe Diem		
東京都中央区			

多

賀

講

永年世話係表彰

今後かわらぬお力添えと、健やかにお暮らしの程お祈り申し上げます。
尚、現在登録の就任年月日より選出しております。

就任三十年世話係

就任十年世話係

知多市	中井 逸郎
岐阜市	澤田 宏司
彦根市	加藤 桂子
彦根市	莊厳寺町区長
東近江市	小寺 康之
木津川市	平島 義久
大府市	成田 治
各務原市	丹羽 康元
郡上市	大野 好夫
安八郡	渡辺ひろ子
安八郡	岡田 弘
不破郡	松井 好
大津市	中山 敦生
東近江市	堤 慶次郎
彦根市	寺鷺 康浩
長浜市	横田 正樹
東近江市	川副 淳一
鳥羽市	直木 傳吏
丹波篠山市	森田 和史
三田市	佐本 博康

飯田市	中村 源治
半田市	小栗 健史
下呂市	進藤 互
郡上市	杉本順一郎
郡上市	神座 孝郎
可児郡	伊左治和夫
安八郡	伊藤 一成
揖斐郡	宇佐美直道
関市	小澤 忠
関市	鶴飼 哲宏
関市	大野 秀明
東近江市	上野 吉治
彦根市	林 悦子
彦根市	中村 喜造
彦根市	宮元 正光
彦根市	林 保一
彦根市	寺嶋 孝夫
甲賀市	吉川 昇
甲賀市	前野 利在
近江八幡市	川嶋 治夫
近江八幡市	重野 武子
東近江市	森田 義弘

東近江市	村井 俊夫
東近江市	正出 廣幸
東近江市	村川 幸雄
東近江市	川副 孝司
長浜市	高山 重彦
近江八幡市	平井 明男
伊賀市	福田 秀次
伊賀市	中島 忠嗣
山辺郡	坂本 秀和
東大阪市	小松 一雅
河内長野市	松本 茂
泉大津市	藤原 尚一
丹波篠山市	齋藤 繁雄
丹波篠山市	谷後 茂
丹波篠山市	土井 勲
丹波篠山市	細見 嘉雄

(敬称略)

新任講長他役員・世話係ご紹介

長浜市	前田 一雄
甲賀市	糸田 誠
敦賀市	布谷 強
近江八幡市	小林 栄子
桜井市	森北 好則
名張市	中森 博文
新城市	下山多喜夫
長浜市	澤村喜久博
東近江市	松岡 寛
米原市	江竜 喜信
長浜市	加藤 太郎
下呂市	大前由喜夫
宇陀郡曾爾村	大向 實
長浜市	富永 進也
枚方市	中城 正裕
河内長野市	小阪 秀一
東近江市	薦野 重夫
甲賀市	村山 善男
米原市	東光 隆範
岐阜市	武藤 正光
木津川市	田中トモ子
東近江市	出路 敏秀
丹波篠山市	矢野 正幸
京田辺市	中川 嗣郎
京田辺市	岡田 泰典

南丹市	中島 進
宝塚市	乾 文男
甲賀市	広瀬 義行
宝塚市	和田 正博
稲沢市	岩堀 正和
知多郡武豊町	鈴木 重久
彦根市	高田 治朗
一宮市	河村 洋一
大垣市上石津町	三輪 勝久
彦根市	北川 武雄
相模郡和東町	藤原 光洋
下高井郡山ノ内町	滝沢 公成
下高井郡山ノ内町	古幡 紀夫
大垣市	清水 一人
和泉市	森内 平計
蒲生郡竜王町	久田 廣男
下伊那郡豊丘村	前野 昌三
大津市	上野 孝文
佐久市	竹花 宗久
関市	足立由紀芳
長浜市	多賀 昭弘
近江八幡市	西沢 幸雄

(再任を含む・敬称略)

(令和三年六月現在)

何卒よろしくお願いします。

エントランスの向こうには

昨年末、リニューアルした多賀講総本部には、ご来社の皆様に『多賀大社参詣曼荼羅』（安土桃山時代）を間近でご覧いただけるようパネルの展示をしております。



この曼荼羅こそ500年以上続く多賀講、多賀信仰の歴史を語るには無くてはならないものです。神仏習合時代のお寺側に属した坊人と呼ばれる人達が、お多賀さんの神札を諸国に配り、同時に曼荼羅を持ち歩いて絵解き（解説）をしつつ、ご神徳を説いてまわりました。

そこには、当時の本殿を始め拝殿・末社・本地堂・鐘楼などの建物、御手洗川で禊をする人や様々な姿でお参りする大勢の参詣者がいきいきと描かれ、川を挟んで門前町の家並み、その下にはお渡りの様子や本社周辺に展開する敏満寺、胡宮・大瀧神社まで描写されています。さらに先食台や寿命石、飯盛木、丑の刻参り、犬上川の縁起など諸々の伝承や人物が克明に描き出されており見る人を飽きさせません。

坊人にこのようなカラフルな曼荼羅を見せられ、楽しい絵解きを受けた人々は、当時の一大エンターテイメントたる旅への憧れと相まってお多賀さんへ一度は訪れてみたいとい

う思いを掻き立てられたことでしょう。

時は移り変わり、令和の御代にあっても、この曼荼羅を目にすると同じような思いを胸に抱きます。すなわち、そうした思いこそが生きた多賀信仰であり、先人達から引き継ぎ、次代に継承される信仰の原点でありましょう。

ご参拝の折には、是非とも多賀講総本部へお立ち寄りいただき、時空を超え生きた多賀信仰に思いを馳せ、ご縁を深く結んで下されば幸いです。

多賀講 職員の紹介

左記の職員が講員皆様のご参拝をお待ち申し上げます。

部 長	瀧澤 憲興
城 秀樹	
松本 哲哉	
鈴木加奈子	

【多賀講総本部での受付】

時間 午前八時半～午後三時半まで（閉所四時）

※初穂料として千円以上のお志をお供え

下さい

※祭事等でご祈祷は少々お待ち願う場合があります（ホームページ参照）

ありがとうございました

本年は神賑行事の無い静かな万灯祭となりましたが、多くのご献灯を頂き、三日間無事執り行うことが出来ましたこと、厚く御礼申し上げます。紙面の都合上、一万円以上のご献灯者名を掲載しております。また、戒名は申込者名で、連名は代表者名にしております。

井口 哲司	木村 康夫	岩手県	石川県	伊藤 喜紀	佐原 美智子	山内 欽昌	京都府
脇 正司	(株)王本	本山 信一	中川 信幸	渡辺 チヨ	阿部 光正	吉川 兼人	(株)片岡商店
脇 弘和	(有)藤塚時計店	奥 義正	奥 義正	芳田 一美	篠田 仁徳	青山 尚平	中野 修
森野 角男	若林 次郎	奥 豊子	奥 初	櫻井 鋭三	篠田 富子	中島 唯夫	石黒 義孝
福永 信行	平井 治	木田 真美	奥 キミ	大前 英生	篠田 富子	中島 静枝	廣井 壽
トミエ板金	(有)田中印刷所	渡邊 幹雄	大谷 千代子	嶋崎 良造	河口 禮子	柴田 厚子	菊池 武徳
今堀 丈次	西川 宏	梅澤 和雅	坪内 ゆか	若山 義昭	田中 宏治	加古 誠治	森 利子
今堀 敏仁	和菓子処さわ泉	群馬県	神戸 能富子	鳥本 哲夫	上村 恵宏	中西 みち	竹市 恭子
今堀 慎彦	大和証券彦根支店	古澤 晴子	山下 友輔	傍島 浩蔵	浅野 克朗	服部 式男	服部 輝和
今堀 翔太	松本 行弘	(株)一千乃	沢柳 健二	高木 喜弘	(有)樋口石油店	成田 美恵子	小出 育功
井口 結稀	宮西 正子	(株)フレバー	奥野 いずみ	内田 陽	堀田 利彦	不破 政子	(有)青山鉄工所
上野 ひとみ	日野町	出野 悦	吉村 真	田中 正道	(有)太閤建設	伊藤 美代子	宇野 里津子
松本 吉史	道津 豊吉	東宮 實	水野 晴太郎	田中 裕美	神戸 照雄	近藤 章博	平松 昭
杉田 篤	荒川 和夫	中嶋 亨	水野 ひかり	田中美代子	(株)森ブロック	銀座 サテイ	(株)ニゲック
彦根市	武本 藤治郎	千葉県	福井県	坂井田 みち子	渡邊 江身子	小川 宏	太田 英茂
節分会 旧河瀬支部	榎野 賢一	榎野 まさ	奥野 幸治	坂井田 智美	生駒 哲朗	服部 秀男	國立 治己
松下 清子	奥野 幸治	岡部 広光	宮内 晃	坂井田 凌雅	服部 秀男	田中 直實	後藤 英治
大山 晴美	米原市	萩原 良幸	山梨県	坂井田 雅嗣	川添 敏弘	後鳥 慎治	三輪 恭正
大山 孝子	藤岡 儀一	柴田 好子	横張 奈々	坂井田 雅嗣	溝口 隆弘	川添 敏弘	深川 八重子
田中 進	藤本 英子	中川 佐多雄	堀内 由美子	井戸 欽次	牛嶋 和朗	小林 進	伴 繁夫
塚本 武司	大谷 浩司	細清 文吾	堀内 集也	佐伯 砂登子	津田 建巧(株)	桐山 光明	近藤 泰憲
今村 英一	今村 英一	堀江 清道	矢澤 はな美	(株)仲建	太田 弘一	太田 弘一	(株)イントロダクション
(株)北川鉄工所	笹木 孝子	小野 美恵子	矢澤 裕子	樋口 孝之	牧田 章広	牧田 章広	山中 卯津樹
田中 重雄	堀田 嘉広	小野 圭子	小野 登紀子	樋口 ゆみ	中島 良雄	中島 良雄	山口 合成(株)
西山 重雄	(有)景樹園	小野 久與	小野 久與	伊藤 清	酒井田 卦市	加藤 一巳	三嶋 博行
西山 憲和	高木 しずを	大橋 進	岩崎 卓巳	福沢 サトミ	安藤 善康	安藤 善康	山本 貴美子
(株)シンセイ	千田 次夫	岩崎 卓巳	井戸 知恵美	岐阜県	安藤 善康	安藤 善康	寺部 明子
清水 克己	西村 聡	西村 彰	小川 正己	守山市	安藤 善康	安藤 善康	深谷 みち子
西村 彰	小川 正己	守山市	守山市	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	石原 義隆
奥野 文雄	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	相原 とよ子
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	中島 一紀
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	杉原 正
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	川崎 昌紀
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	杉浦 嘉保
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	鈴木 茂和
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	後藤 金成
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	山田 民子
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	梶田 佳代
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	富本 一久
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	神谷 隆之
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	岸川 豊
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	大竹 康俊
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	池野 良孝
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	小川 和江
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	玉田 光利
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	手島 寿宏
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	吉田 秋光
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	近藤 小光
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	鈴木 秀実
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	高橋 郁子
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤 善康	安藤 善康	安藤 善康	星川 文三
夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	夏原工業(株)	安藤			

聖火リレー

七月二十三日より開催され、史上最多のメダル数を獲得し日本中に勇気と感動を与えてくれました東京五輪オリンピックに先立ち、五月二十八日、多賀大社門前絵馬通りにて聖火リレーが執り行われました。

当日は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、大規模なイベントは行われず、聖火ランナーが静かに、氏子・神社職員が見守る中、多賀の町を駆け抜けて行きました。

神社の鳥居前では聖火のトーチキスも行われ、温かい拍手が沿道に響き渡っていました。



資料提供 西嶋愛氏

車戸川側壁石積並びに石玉垣修復工事

令和の御代替わり奉祝事業の一環として、着工しました工事もいよいよ最終の第三期目に入りました。

来年三月で完工となり、今後は工事の為に伐採された木々の新たな植樹も進め、四季折々に楽しめる川沿いを目指しております。

次回ご参拝の折は是非とも、綺麗に修復された車戸川添いまで足を延ばしてみてください。



1期・2期 完工



1期・2期 完工



3期工事中

安産祈禱は戌の日に

令和3年

10月	5日(火)・17日(日)・29日(金)
11月	10日(水)・22日(月)
12月	4日(土)・16日(木)・28日(火)

令和4年

1月	9日(日)・21日(金)
2月	2日(水)・14日(月)・26日(土)
3月	10日(木)・22日(火)



※御祈禱は戌の日以外でも毎日奉仕しています。(予約不要)
ご家族お揃いでの参りをお待ちしています。

人事

昇進

【出仕】 太田 顕

(令和三年五月 一日付)
(権禰宜に昇進)

退職

【技手】 藤居 彰

(令和三年九月十四日付)

七・五・三のご案内

お子様の成長をお祝いし感謝する七五三。
千歳飴を始め、選べるおもちゃを用意してお待ちしております。
ご家族お揃いにてお参りください。

■令和3年七五三まいり

祝い年	対象	数え年	満年齢
3歳	男の子 女の子	平成31年生 令和元年生	平成30年生
5歳	男の子	平成29年生	平成28年生
7歳	女の子	平成27年生	平成26年生

※数え年、満年齢どちらでも承ります。

■ご祈祷料

	拝殿一般祈祷	本殿特別祈祷
1人	5,000円	10,000円
2人	8,000円	13,000円
3人	10,000円	15,000円

2・3人の場合はきょうだいに限ります
毎日9時～16時随時受付

予約制

七五三 記念パック

祈祷 + 衣装 + 写真

25,000円

(税込)

お問い合わせ 0120-43-6160



節分祭奉仕者募集

令和四年二月三日

還暦を祝い

第二の人生のスタートを

お多賀さんで

該当……昭和三十七年一月一日～

昭和三十八年四月一日生まれの方

(同学年・ご夫婦可)

お多賀さんでは節分祭の奉仕者を募集しています。

詳しくは担当祭儀部まで

〇七四九(四八)一一〇一



参集殿からのお知らせ

夫婦の神様に誓う

日本の結婚式

結婚式はおふたりの

一生に一度の大切な日。

そしてその日は夫婦としての

出発の日でもあります。

多賀の杜に抱かれて、

今日まで過ごした家族と

これから一緒に過ごす家族と

一緒に歩く。

数えきれないほどの思い出と

新しい人生の始まりを

胸に感じながら…。

挙式・披露宴承り中



お多賀さんでお祝いの食事会

初宮参り・七五三参りなど人生を記念する日には、
多賀大社参集殿でのお祝いのお食事会はいかがでしょう。
記念写真のご予約も承っております。



会席膳 5,500円



松華堂 3,300円



お子様ランチ 1,650円

完全予約制

お食事・記念写真

※写真はイメージです。

※別途サービス料を
頂戴致します。

お申込み・お問合せは
多賀大社参集殿まで

参集殿直通

参集殿HP

0749-48-1103

多賀大社参集殿

検索



Instagram

#多賀大社参集殿

当館は
新型コロナウイルス
感染症拡大防止対策を
実施しております。

初詣はお多賀さんへ

来年の干支は壬寅（みずのえとら）年
壬とは妊娠の妊という文字からも
推測されるように

植物の内部に種子が生まれた状態を表す
漢字とされています

コロナ禍での制限された生活を
余儀なくされている中にも

希望が生まれ

前向きな気持ちになれる一年となりますよう

ご祈念申し上げます



紅鎗矢

烏鎗矢

守護矢

えと鈴

福扇

えと張子

えと鈴	¥800	福扇	¥1,500
えと張子	¥800	熊手（特大）	¥10,000
首振りえと張子	¥1,000	熊手（大）	¥5,000
べにかぶらや 紅鎗矢	¥2,000	熊手（中）	¥3,000
からすかぶらや 烏鎗矢	¥2,000	熊手（小）	¥1,000
守護矢	¥1,000		



多賀大社

〒522-0341 滋賀県犬上郡多賀町多賀 604
tel.0749-48-1101 fax.0749-48-1105
✉ info@tagataisya.or.jp

多賀大社

検索

<http://www.tagataisya.or.jp>



@tagataisya.official



@tagataisya

編集後記

新型コロナウイルス感染症が流行して、間もなく二年が経とうとしています。この間にワクチンが開発され、接種もかなり進み、少しずつ以前の日常を取り戻しつつあるようにも見えましたが、八月には滋賀県にも「緊急事態宣言」が発令されるなど、まだ暫くは予断を許さない状況下にあります。

感染症対策に尽力されている医療従事者、また関係各位のご苦勞に改めて感謝と敬意を表します。

神社に於いては、出来る限りの防疫に努め、祭祀を厳修すると共に一日も早くコロナが終息するよう祈りを捧げています。併せて縮小を余儀なくされている祭を元の姿に戻し、アフターコロナ後も「変わらない祈りのために」と神明奉仕に努めて参りたいと思っております。

錦秋の多賀の杜より社報『多賀No.66』をお届けします。